

人形展会場前で市民に囲まれる奥田さん(長府庭園)



映画「風の外側」ロケ中

下関で映画「風の外側」ロケ入りして初めて、半の撮影に取り組んでいる。日の休みがとれ、長府庭園で開催中の人形作家、奥田瑛二監督が十三日、

クライマックス撮影の前日 奥田監督が人形展訪れ一服

日高朋子さんの個展をのぞいた。

絵画も手がける奥田さんは、女性をモチーフにした作品の数々に見とれ、女性を描くことの意味合いなどを日高さんと語り合っていた。会場を訪れていた人たちは、奥田さんの突然の来場にびっくり。「下関で良い映画が撮れるよう期待しています」などと激励していた。

十四日は海峡メッセ下関で約八百人のエキストラが参加する映画のクライマックスシーンの撮影で、十三日はスタッフがこの準備をすることもあって、ひとときの休息時間が生まれたという。